

土幌町教委から感謝状

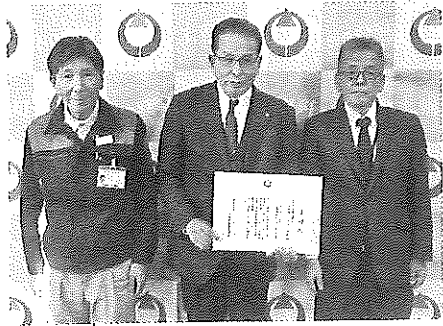
平田建設 小学校花壇整備で

【帯広発】(株)平田建設(土幌、長谷川雅毅社長)は26日、土幌町教育委員会から感謝状を受け取った。地域貢献活動の一環として、土幌町立土幌小学校の花壇の黒土入れ替え作業を行ったことに対するもの。長谷川社長は「土幌町の企業として子どもたちの教育活動に貢献する取組を今後も続けていきたい」と話していた。

土幌町内で帯広開建発注の「富秋土幌川下流地区実勝排水路21号上流工区」を施工する同社は、地域貢献活動を計画。町教委と相談した結果、土幌小の花壇の黒土入れ替えを行った。

13日の活動には、作業員2人が参加。バックホー、10リタンク各1台を持ち込んで、子どもたちが農園活動に使用する畑の土を入れ替えた。

26日には長谷川社長、岡



田勝則参与ら3人が町教委を訪問。土屋仁志教育長から感謝状を受け取った。

長谷川社長は土幌小の工レバーターを施工したことなどを振り返りながら「町の企業として子どもたちの教育活動に貢献する取組を今後も続けていきたい」と意気込みを示した。

土屋教育長は「教育委員会だけでは、学校施設の整備が追いつかない部分もあるもので、こうした取組は大変助かる。来年の子どもたちの農作業体験などに活用したい」と話していた。

長谷川社長(中央)と岡田参与(左)